

“志”さらに大きく

2次試験合格祝賀会開く

会本部
士本
術中
国

(公社)日本技術士会
中国本部(大田一夫本部長)は22日、広島市中区の市文化交流会館で「平成28年度技術士第2次試験合格者記念講演会・祝賀会」を開いた。22人の第2次試験合格者を含め

て約90人が参加した。はじめに大田本部長が挨拶に立ち、「技術士の地位向上のためには、知名度の向上が大きな課題。そのため、当会では、技術力アップに向けた各種講演会やセミナー



あいさつする大田本部長

を開催するとともに、技術力をベースとしたさまざまな社会貢献活動の実施を通じて、技術士の存在意義を示している」と述べたほか、合格者に対しては「今回、国から一流の技術者として認められたと思う。技術士に求められている公益確保の面からも、今後は視野を広げて、志をさらに大きく持ち、何か社会に役立つ活動に取り組んでもらいたい」と今後の活躍に大きな期待を込めた。

その後、合格者にとっては初めてのCPD機会となる記念講演が行われた。記念講演では、広島工業大学工学部環境土木工学科の中村一平教授らが講師を務めた。講演後は、技術士会中国本部における各委員会・部会・研究会の活動報告や、先輩技術士と意見交換するための立食パーティなども催された。

合格者記念講演会
日本技術士会

(公社) 日本技術士会
中国本部 (中区鉄砲町、
大田一夫本部長) は先月、
「平成二十八年度技術士
第二次試験合格者記念講
演会」を開催した。



大田本部長の写真には、
「視野を広げて志を大き
く持ち、社会に役立つ活
動にも取り組んでほし
い」と激励した。講演の
ほか、中国本部各委員会、
部会、研究会から活動報
告があった。理系最難関
の国家資格と言われる同
資格の二十八年度合格率
は、全国一四・六%、広
島一二・八%だった。